

山口県大島防災センターだより

山口県大島防災センター 〒742-2301 山口県大島郡周防大島町大字久賀5066-5 TEL0820-79-1133

第97号
令和8年1月



あけましておめでとうございます。
本年もよろしくお願いたします。

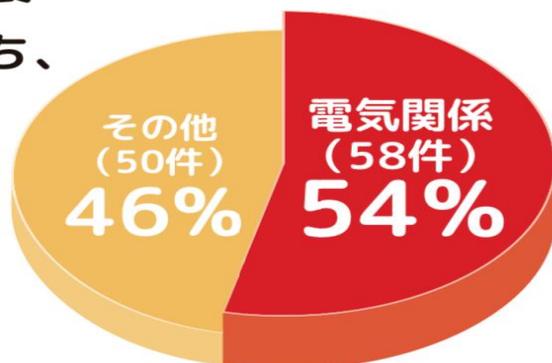


地震による 電気火災 対策を!

かん しん 感震ブレーカー が効果的です!

東日本大震災における本震
による火災全111件のうち、
原因が特定されたものが
108件。

そのうち過半数が
電気関係の出火でした。



※日本火災学会誌「2011年東日本大震災 火災等調査報告書」より作成



地震が引き起こす電気火災とは？

地震の揺れに伴う電気機器からの出火や、停電が復旧した時に発生する火災のことです。

⚠️「電気火災の事例（その1）」

地震で本棚が倒れ、雑誌が電気ストーブ周辺に散乱。

▶ 停電した状態から通電し、ストーブが作動。

▶ 紙類に着火、火災が発生。



⚠️「電気火災の事例（その2）」

家具が転倒し、「電気コード」が下敷きや引張で損傷。

▶ 通電の瞬間、コードがショート。

▶ 散乱した室内で、近くの燃えやすいものに着火。



感震ブレーカーとは？

感震ブレーカーは、地震を感知すると自動的にブレーカーを落として電気を止めます。

【感震ブレーカーの種類】

| 分電盤タイプ（内蔵型） | 分電盤タイプ（後付型） | コンセントタイプ | 簡易タイプ |
|---------------------------------------|--|--------------------------------------|---------------------------------|
| | | | |
| 分電盤に内蔵されたセンサーが揺れを感知し、ブレーカーを落として電気を遮断。 | 分電盤に感震機能を外付けするタイプで、漏電ブレーカーが設置されている場合に設置可能。 | コンセントに内蔵されたセンサーが揺れを感知し、コンセントから電気を遮断。 | ばねの作動や重りの落下によりブレーカーを落として、電気を遮断。 |
| 約5～8万円（標準的なもの） | 約2万円 | 約5,000円～2万円 | 3,000円～4,000円程度 |
| 電気工事が必要 | 電気工事が必要 | 電気工事が必要なタイプと、コンセントに差し込むだけのタイプがある | 電気工事が不要 |

（注）住宅分電盤の種類に適した製品をお選びください。



感震ブレーカーを設置して電気火災から「家」・「地域」を守ろう。

内閣府・消防庁・経済産業省引用

来館者紹介

11月・12月 《見学団体・出前講座》

広島県竹原市中通小学校区
 協働のまちづくりネットワーク
 周南市熊毛地区ボランティア連絡協議会
 山口市大歳地区社会福祉協議会
 岩国市由宇町ボランティア連絡協議会

山口市吉敷地区防災会
 周南市高水しあわせ会
 ふれあい岩国福祉会ふれあいワークラント岩国
 宇部市鶴の島地区自主防災会
 東和シニアクラブ連合会

町内及び近隣住民の皆さん、近くまでお越しの際は、一度来館してみてください。
 平常時(9時～17時)であれば、当センターは自由に入館して、展示物を見て体験することができます。
 なお、毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日)、年末年始は休館日となっています。

山口県大島防災センター

Tel(0820)79-1133 Fax(0820)72-1166 E-mail : bousai@town.suo-oshima.lg.jp

